

こんにちは！めぐりん菜通信をお読み頂きありがとうございます！

今月号は、「とりあえず吾平でのめぐりん菜たい肥の配布」の記事と食欲の秋にふさわしく、今までの企画をさらにパワーアップして「教えて！旬の野菜・果物・拡大バージョン」でお届けします。  
**旬のものをおいしく食べる！**これが一番の幸せとを感じるようになってきたのは老化の証拠？私にはわかりません！（担当：齊藤）

## めぐりん菜たい肥 無償配布（とりあえず吾平）



9月初旬から「とりあえず吾平三河安城店」にて、めぐりん菜たい肥の無償配布を実施しました。吾平から出た食品残渣（生ゴミ）が堆肥化され、また吾平に戻り、お客様にガーテニングなどで堆肥を使用してもらい、できた花などで楽しんでいただく。これも私たちが進めている「食品リサイクルループ：めぐりん菜」の一例です。

### 企画結果の報告



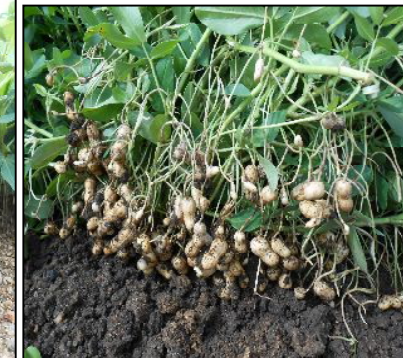
吾平同様、9月13日、社内にてめぐりん菜たい肥」の配布を行いました。  
前回はトウモロコシだったこともあり、今回は、「え、たい肥？」「食えない！」「企画倒れた」と事前の反応は様々でしたが、配布2日間で、43名の方に持ち帰りいただきました。

## 「教えて！旬の野菜・果物」 無花果



昔はこの家の庭先にもあったように思いますが、この果物が西三河の初秋を飾る代表的な果物です。そう、「イチジク」です。愛知県が全国一の生産量を誇り、この西三河が県内シェアの約60%を占めます。地元のJAも名産品にすべく、強かにPUSHしています。古代メソポタミアから栽培されており、不老長寿の果物と呼ばれています。

## 地豆



「この葉の野菜は、判りますか？」なかなか難しいと思います。落花生の葉です。産地としては千葉県が有名ですが、この西三河では「地豆(ジマメ)」と呼ばれ栽培されている、今から旬を迎える野菜です。原産国は南アメリカ。紀元前のペルーの遺跡で見つかっています。ちなみに、地豆は右の写真のように、ヒゲ根の先に生ります。「旬の地豆は塩茹だが一番！」と、きっと皆さんと思いは一緒だと思います。